

リアルな最新事例で学ぶ！

強い経営・次の一手

～知って得する知財マネジメント～

参加費
無料

デザインを
ビジネスに活かしたい！

パクリ扱い
されてしまった…

デザイン活用による
ブランディング？

こんな時あなたならどうする？

セミナーに参加して一緒に考えてみませんか？

独立行政法人工業所有権情報・研修館（INPIT）では中小企業やスタートアップの成功事例から学べる実践的なケーススタディ研修教材を開発しました。この教材は企業の事業戦略の立案と知財マネジメントについて実践的な理解を深めることができます。

本セミナーでは、この教材を活用し、参加者同士で協力しながらデザインを事業に有効に結びつける方法を探求します。新たなアイデアやビジョンを共に築き上げ、ビジネスに革新的な要素を取り入れましょう。

デザイナー、デザインに興味をお持ちの企業関係者、そしてデザインを事業に結びつけたい方々の参加をおまちしております。

セミナー開催概要

日時：2023年**12月1日**（金） 13:30～16:30

会場：大阪デザインセンター セミナールーム

（大阪市中央区船場中央1-3-2-101 船場センタービル2号館1階）

講師：**五郎丸 正巳**（ごろうまる まさみ）氏

弁理士法人あい特許事務所 弁理士

お申込みは
こちらから →



セミナーに関するお問い合わせ

知財マネジメントセミナー運営事務局
（受託事業者：一般社団法人発明推進協会）
TEL：03-3502-5424
E-mail：info@ipms-seminar.inpit.go.jp

主催：独立行政法人工業所有権情報・研修館／共催：一般財団法人大阪デザインセンター
協力：一般社団法人大阪発明協会

セミナープログラム（予定）

- ★本セミナーは、グループディスカッションによるケーススタディを中心に進行します。
- ★ケーススタディでは、特にデザイン活用に注目したテーマを中心に取り上げます。

13:30～	オリエンテーション
13:40～	ケーススタディ 1 ＜ケーススタディ進行イメージ＞ 事例の考察（5分程度）⇒ グループディスカッション（25分程度） ⇒ 発表・意見交換（10分程度）⇒ 講師による講評、解説（10分程度）
14:30～	ケーススタディ 2（ケーススタディ 1 と同様の進行です）
15:20～	休憩
15:30～	ケーススタディ 3（ケーススタディ 1 と同様の進行です）
16:20～	全体質疑応答・まとめ
～16:30	セミナー終了

【ケーススタディで取り上げる事例の一例】

家電ベンチャーが今までにないマッサージチェアの製作販売を計画し、プロダクトデザイナーに斬新かつ長く使ってもらえるデザインを依頼。デザイナーがパンフレットや広告まで一貫したコンセプトを打ち出したことで技術とデザインがマッチした製品は好調な販売へ…

講師紹介

氏名・所属	五郎丸 正巳 氏 弁理士法人あい特許事務所 弁理士
略歴等	1997年姫路工業大学(現：兵庫県立大学)大学院産業機械工学専攻修了、同年、あい特許事務所入所、2004年弁理士登録。日本弁理士会近畿支部副支部長、同支部知財制度普及委員会委員長、同支部研修委員会委員長、同支部INPIT対応委員会委員、模倣品対策アドバイザー、外国出願支援事業審査会委員（大阪府）等を歴任。 INPIT知財総合支援窓口の窓口知財専門家（2015-2018大阪府、2020奈良県、2021大阪府）、同窓口の派遣知財専門家（2015-2022大阪府）を務める。

知財マネジメント人材育成教材とは

実在する企業の新しい知的財産権（広義の知財含む）に係る戦略的な取組みを収集し、リアルな事例を基に制作したストーリー17ケースで構成する**ケーススタディ集**、ケーススタディ集のストーリーの重要なポイントを解説する**研修テキスト**、これらケーススタディ集、研修テキストを利活用するための研修企画者や講師向けの教材参考書となる**ティーチングノート**で構成されており、企業内研修や支援機関等によるセミナーの効果的な運営にご活用いただける教材です。

本教材は、INPITのホームページからダウンロード可能です。>>>>

INPIT ケース教材

検索

高評価の教材をリバイス、最新事例を追加

2016年にリリース以来、20カ所以上の機関に活用され、500名を超える受講者の9割から、理解しやすい教材と高い評価を受けています。

2022年に新たな事例を追加し、内容を更新した最新版を公開しています。

教材活用のサポートも充実

知財マネジメントセミナー運営事務局では、本教材を活用したセミナー開催企画のご相談等に対応しています。

お気軽にお問い合わせください。

＜過去の受講者の声＞

- ・ 自社に置き換えてもあり得るケースで非常に参考になった
- ・ 事例を読み考え、その上でグループ討議する相互学習のシステムがとてもよかった
- ・ 自分の考え方と他の方の意見を比べることができたので理解が深まった